

日程 令和元年7月8日 (上州) 玉原湿原・鹿俣山

7/8 玉原湿原 SH-玉原湿原-尼ヶ禿山分岐-三角点-ブナ地蔵-鹿俣山-鹿俣山分岐-玉原湿原 SH

撮影者 加藤 (啓)



←001 玉原湿原へ

武尊山麓に広がる日本海型ブナ林囲まれている玉原湿原。「小尾瀬」と呼ばれている。



002 美しいブナ林→

マイナスイオンたっぷりの美しいブナ林。ブナの巨木が林立するブナ平で森林浴を満喫しました。



←003 三角点・ブナ地蔵

マイナスイオンの中 ここには三角点も。標高1300mのブナ平です。苔がいっぱいでお地蔵様かどうか判別困難 (お賽銭はいっぱい)。



004 ゲレンデから鹿俣山へ→

直登・ジグザグに切つてある広いゲレンデを登っていきます。暑くはないが汗がにじみます。途中の登山道で両脇のササの刈込み作業をしていていました。



←005 鹿俣山山頂(1636.7m)

関東一を誇るブナ林を経て、ピークハントしたここ鹿俣山は三人で独占。頂上からの眺望は、武尊山・赤城山・谷川連峰が見えるというが...。下山途中にトンネル (ゲレンデの下をくぐる) がある。



トンネルをくぐる

